一般会計

平成22年度に市に入ってきたお金

^{決算額 446億2,454万円}

市税 (30.3%)

諸収入 (20.6%)

国・道支出金 (19.7%)

地方交付税(9.8%)

市債(9.0%)

地方譲与税など(6.3%)

そのほか(4.3%)

市税 134億9.791万円 (30.3%)

- ○固定資産税・都市計画税 (73 億 5,358 万円)
- ○市民税 (52 億 7,946 万円)
- ○市たばこ税 (7億728万円)

諸収入 91億8,341万円(20.6%)

※土地開発公社貸付金の返済(79億4,069万円) ○中小企業貸付金の返済 (5億5,030万円)

国・道支出金 88億1,986万円(19.7%)

- ○国からの補助金など(71億395万円)
- ○北海道からの補助金など(17 億 1,591 万円)

地方交付税 43億7,412万円 (9.8%)

○全国のまちで行政サービスに差が出ないように するための国の交付金

市債 40億1,040万円(9.0%)

○公共施設整備のための借り入れ (20 億 5,040 万円)

地方譲与税・交付金 27 億 6,890 万円 (6.3%)

- ○消費税の分配金(10億2,016万円)
- ○防衛施設があるまちへの助成交付金 (5 億 8, 696 万円)

そのほか 19 億 6,994 万円 (4,3%)

- ○市の施設などの使用料・手数料(10億3,417万円)
- ○市が所有する財産の貸付・売払(2億3,876万円)

※諸収入のうち土地開発公社からの返済は、公社への 貸付金(歳出の表の「諸支出金」)の返済金です。

引き5億0 万円 あてるための財源としたため なっています。 差し引き額のうち ?は翌年度に繰り 8, 8 57万円の黒字と 1 億 越 た事

出を表して

11

、ます。

·6億2,

454万円、 597万円で、

歳出が 歳

質的な収支では4億91万円の里

字となりました

-成22年度の決算額

左

 \mathcal{O} 図 は

般

会計

:の歳

黒字額のうち3億3, 不足分として見込んだ基金 繰り入れをすることなく決算をし、 を基金に積み立てています 見直 しなどを行っ た結 9 8 5 削 減 並からの

にあたり、 0) 執行 (まち 費 0 0) お 金 や業務 を つ

(2億7,945万円)

高機能消防指令センターの更新





公営住宅(みどり・いずみ団地)の建替 (9億3,421万円)

破砕処理施設の整備 (11億9,602万円)



おもな事業と決質